

総合職試験(大卒程度試験)

【専門試験(多肢選択式)】(政治・国際)

「政治・国際」区分は、必須問題と選択問題に分かれています。全部で55題出題し、このうち40題解答します。必須問題については、25題の全てを解答してください。選択問題については、30題から15題解答してください。

○必須問題

政治学10題、国際関係10題、憲法5題

○選択問題(30題から任意の15題選択)

行政学5題、国際事情3題、国際法5題、行政法5題、
民法(担保物権、親族及び相続を除く。)3題、経済学3題、
財政学3題、経済政策3題

* 解答する問題は、上記の科目をまたがって選択することができます。
例えば、行政学から4題、国際事情から2題、国際法から4題、行政法から5題の計15題とすることができます。

<受験者へのメッセージ>

政治学、国際関係を専攻する方々の専門分野を重視した試験内容としています。



特定の専攻分野に偏らないようにそれぞれの専門から幅広く出題します。
また、英文の問題の出題もあります。



大学の専門課程で学習する内容を中心に、大学で使う基本的な教科書や白書を勉強するとよいでしょう。



国際事情は、雑誌や新聞の記事、テレビのニュースで取り上げられた出来事などを勉強するとよいでしょう。

